

2023年度 市立函館高等学校 シラバス

教科	科目	単位数	年次・コース			教科担任	
国語	現代文B (現代文B(後半))	2	3年次			坂井淳・佐々木千春	
使用教科書	新 探求現代文B (桐原書店)		使用副教材		顔出入試漢字コア2800 改訂版 評論速読トレーニング2000 (数研出版) プレミアムカラー国語便覧 (数研出版) 新探求現代文B 準拠 予習復習ノート		
科目の目標					道徳教育のねらい		
近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって国語力の向上を図り、人生を豊かにする態度を育てる。					人間と人間との関係の中で、互いの立場や考え方を尊重し合えるような、道徳的心情や道徳的判断力を養う。		
学習活動内容		育てたい6つの力 (資質・能力)					
		1 主体的 学習力	2 基礎力	3 思考・ 分析力	4 発信・ 表現力	5 自己認知 ・協働力	6 計画 実行力
1	書き手・話し手の意図をとらえる (読む能力・聞く能力)	◎		○			
2	思考・表現 (書く能力・話す能力)			◎	◎		
3	課題学習・レポート作成				◎	○	
4	単元テスト・定期考査		◎				○
評価の観点		関心・意欲・態度 国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	話す・聞く能力 目的や場に応じて効果的に話し、また、的確に聞き取ったり話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	書く能力 相手や目的、意図に応じた適切な文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	読む能力 文章を的確に読み取ったり目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	知識・理解 伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。	
評価の方法		次の資料をもとに観点別評価によって総合的に評価する。					
		活動の観察① (授業に対する取り組みの姿勢全般)	活動の観察② (グループ学習時の発表内容や人の意見を聞く態度)	記述の確認及び分析(ノート、ワークシート、原稿用紙等)	定期考査に対する取り組み姿勢と結果	小テストや課題確認テストに対する取り組み姿勢と結果	週末課題や長期休業中の課題に対する取り組み姿勢と結果
		◎	○		○	○	○
			◎				
				◎			○
				◎			○
					◎	◎	◎

現代文B 授業計画

授 業 計 画				実 施 状 況	
月 (時数)	単元・考査等 (配当時数)	学習のねらい	学習内容 (配当時間)	単元 実施 時数	実施反省
	課題確認テスト(1)		課題確認テスト(1)		
4 5	1 書き手の意図をとらえる (論理的文章) (5)	・書き手の意図(要旨)、構成、展開を的確にとらえることができる。	○ オリエンテーション(1) I 評論「オブジェとイメージ」 II 評論「身体と出現」 【言語活動】 要約④の1(2)		
5	2 書き手の意図をとらえる② (情緒的文章) (4)	・人物・情景・心情等の描写を的確に捉え、書き手の意図をつかむことができる。 ・人の心のありようについて考えを深める。	I 小説『こころ』		
	前期中間考査(1)		前期中間考査(1)		
6	2 書き手の意図をとらえる② (情緒的文章) (4)	・人物・情景・心情等の描写を的確に捉え、書き手の意図をつかむことができる。 ・人の心のありようについて考えを深める。	I 小説『こころ』 【言語活動】 スピーチ③の1(1)		
7 8	3 論理の展開を意識して読む (6)	・抽象性の高い文章を丁寧に読み、論旨の流れを把握する。 ・今後の世界の方向性について考えを深める。	【言語活動】 論理的文章を読み意見を書く1(1) I 評論「普遍性」 【言語活動】 要約④の2(1)		
9	4 さまざまな文章に触れる (6)	・筆者の内面を丁寧にたどりながら文章を読み取り、自己の認識を深める。	【言語活動】 スピーチ③の2(1) I 随想「沙魚」 II 詩論「詩人のふるさと」		
	前期期末考査(1)		前期中間考査(1)		
後	10	5 情緒的文章の読み方に習熟する (6)	・作品に描かれた状況・人物・心情を丁寧に読解作業を通して的確に捉え、さまざまな解釈の可能性を検討する。 【言語活動】 スピーチ③の3(1)		
	11	6 思考の展開を把握する (2)	・筆者の着眼点や思考の展開を把握する。 ・文化や世界に対する自身の見方を意識し、現代をどう生きていくかを考える。 【言語活動】 論理的文章を読み意見を書く(1) 【言語活動】 スピーチ③の4(1)		
		後期中間考査(1)		後期中間考査(1)	
期	12 1	6 思考の展開を把握する (6)	・筆者の着眼点や思考の展開を把握する。 ・文化や世界に対する自身の見方を意識し、現代をどう生きていくかを考える。 I 評論「霧の風景」 II 評論「ポストモダンと排除社会」 【言語活動】 論理的文章を読み意見を書く(1)		